

高信頼性ICタグ

プラントは保守、交換、改善が命

原子力発電所も、火力発電所も、また化学プラントも無人でコンピュータが管理していると思うかも知れませんが、これは大きな誤りです。大きなプラントでは常時数千人の人が、新設でもないのに働いています。

人間のような複雑な生命体では、病気になるリスクを低減し、健康管理を徹底するために、人間ドックや定期健診は必要であることは誰でも認めるところです。

早期の疾患の発見は、その治癒も早期に出来て、結果的には健康年齢の延長につながります。プラントのような複雑な装置は定期点検のために膨大な投資をしています。これは、どこか一か所の点検抜けやミスが結果的にプラントの停止のような大トラブルに繋がるからです。

点検記録は必ず紙に残すことが鉄則ですが、紙であるが故に、事務所に帰ってからのコンピュータ入力ミスや、工数発生、履歴照合遅れなど新たなリスク発生や効率低下を招きます。

保守、交換、改善はその場で、結果を正しく入力し、異常やミスをいち早く発見するシステム作りに大いに力を入れる時代になってきています。結果的にプラントの安全と効率向上を両立させる原動力になっていきます。